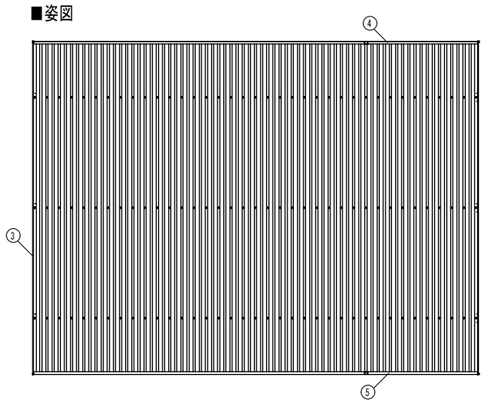
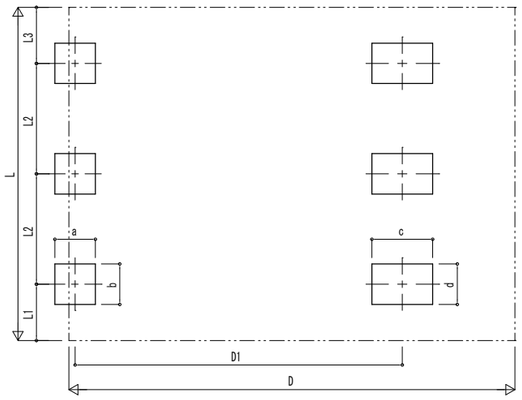
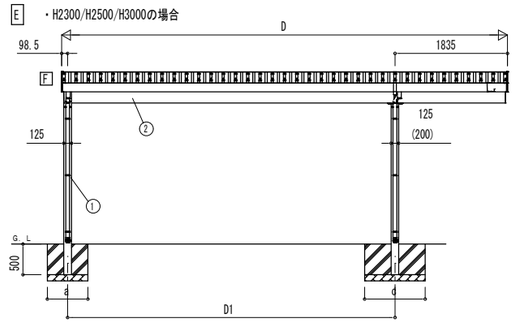
■姿図



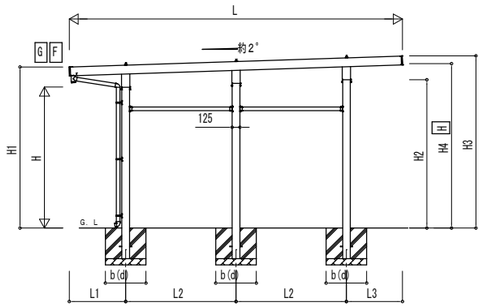
■基礎配置図



E ・H2300/H2500/H3000の場合

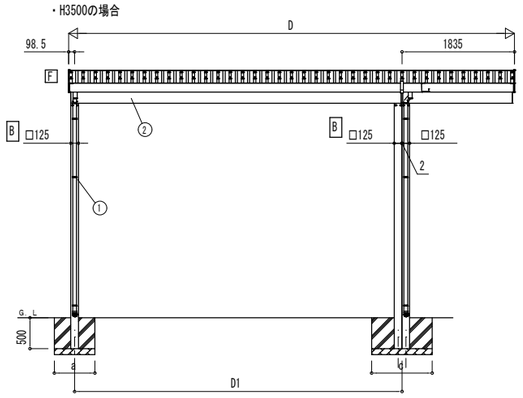


独立基礎の場合

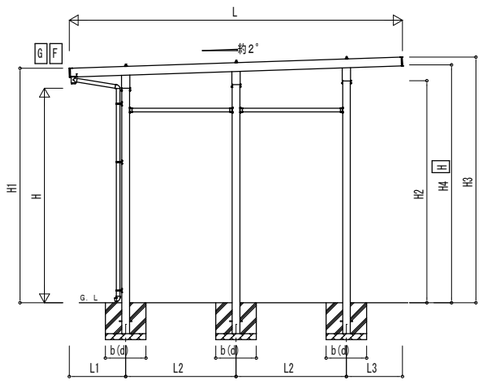


※柱の()寸法は、H3000の場合を示す。

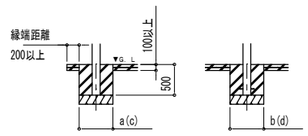
・H3500の場合



独立基礎の場合



■基礎断面図



土間コンクリート考慮基礎の場合

■基礎寸法表

D C ※柱ピッチ2000仕様は、奥行呼称60の寸法としてください。

間口呼称	奥行呼称	独立基礎 地耐力[kN/㎡] 30 a・b	独立基礎 地耐力[kN/㎡] 50 a・b	独立基礎 地耐力[kN/㎡] 100 a・b	土間コンクリート考慮基礎 地耐力[kN/㎡] 30 a・b	土間コンクリート考慮基礎 地耐力[kN/㎡] 50 a・b	土間コンクリート考慮基礎 地耐力[kN/㎡] 100 a・b
48+18	55	940	650	440	940	650	430
	60	980	680	460	980	680	450
55+18	55	990	690	470	990	690	
	60	1040	720	490	1040	720	470
60+18	55	1050			1050		480
	60	1090	760	520	1090	760	500

・H3500の場合、独立基礎は150、土間コンクリート考慮基礎は50足した寸法にしてください。
・耐風性能54[m/s]の場合、独立基礎は250、土間コンクリート考慮基礎は150足した寸法にしてください。

間口呼称	奥行呼称	独立基礎 地耐力[kN/㎡] 30 c・d	独立基礎 地耐力[kN/㎡] 50 c・d	独立基礎 地耐力[kN/㎡] 100 c・d	土間コンクリート考慮基礎 地耐力[kN/㎡] 30 c・d	土間コンクリート考慮基礎 地耐力[kN/㎡] 50 c・d	土間コンクリート考慮基礎 地耐力[kN/㎡] 100 c・d
48+18	55	1230	850	600	1230	850	
	60	1280	890	610	1280	890	
55+18	55	1270	880	600	1270	880	600
	60	1330	920	630	1330	920	
60+18	55	1310	910	620	1310	910	
	60	1370	950	650	1370	950	620

・H3500の場合、独立基礎は200、土間コンクリート考慮基礎は50足した寸法にしてください。
・耐風性能54[m/s]の場合、独立基礎は350、土間コンクリート考慮基礎は250足した寸法にしてください。

■間口-奥行-高さ寸法表

A C G

間口呼称	奥行呼称	D	D1	L	L1	L2	L3
48+18	55	6670	4737	5432	919 [719]	1800 [2000]	913 [713]
	60			5943	973	2000	970
55+18	55	7270	5337	5432	919 [719]	1800 [2000]	913 [713]
	60			5943	973	2000	970
60+18	55	7870	5937	5432	919 [719]	1800 [2000]	913 [713]
	60			5943	973	2000	970

間口呼称	奥行呼称	高さ呼称	H	H1 F	H2	H3 F	H4 H
48+18	55	23	2300	2626 [2633]	2420 [2433]	2807 [2814]	2680 [2693]
	60			2624	2433	2823	2693
55+18	55			2626 [2633]	2420 [2433]	2807 [2814]	2680 [2693]
	60			2624	2433	2823	2693
60+18	55			2646 [2653]	2420 [2433]	2827 [2834]	2700 [2713]
	60			2644	2433	2843	2713

・H=2500(H=3000)〈H=3500〉の場合、H1、H2、H3、H4に200(700)〈1200〉足した寸法にしてください。
・[ ]寸法は柱ピッチ2000仕様の場合。

■主要部材材質一覧

主要部材	材質	表面処理
①柱	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
②梁	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
③鼻隠し(側面)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
④鼻隠し(水上側)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑤鼻隠し(水下側)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜

D：間口
D1：柱芯々(間口方向)
L：奥行
L1：柱芯～屋根端部(水下側)
L2：柱芯々(奥行方向)
L3：柱芯～屋根端部(水上側)
H：高さ (G.L～梁下(水下側))
H1：G.L～屋根上端(水下側)
H2：G.L～梁下(水上側)
H3：G.L～屋根上端(水上側)
H4：軒高 (G.L～梁上(水上側))
a：基礎 (間口方向)
b：基礎 (奥行方向)
c：基礎 (間口方向)
d：基礎 (奥行方向)

変更記事	設計監理 殿	工事名 ゆき盛くんⅢ・耐風くんⅢ	照査	担当	作図	尺度	御受領印
	施工 殿	図面名 積雪150CM仕様 2台用 間口延長セット 柱6本仕様				1/100	年 月 日

Daisen ㈱大仙